行動促進フォーラム　発表提案一覧

No.	団体・法人名	提案タイトル	提案内容の概要
テーマ1　既存住宅の断熱改修を促進する技術・工法			
01	アキレス株式会社	戸建て住宅向け上張り断熱リフォーム工法「ソトダンプラス」～壁を壊さず、住みながら、工期もコストも大幅にカットできる断熱リフォーム～	既存の外壁を壊さずに高性能断熱材「キューワンボード」を外張りする、戸建て住宅向けのリフォーム工法。解体による廃材を減らし、工期の短縮と工事費の抑制を図りながら、住みながら断熱改修と耐震補強を同時に行える。
02	StoJapan株式会社	既存住宅の部分断熱改修による省エネ化と快適な住環境の実現	生活空間や、結露・寒さに悩む外壁面など、必要な箇所から段階的に断熱改修を行う「部分断熱改修」を提案。改修現場の見学会や施工前後の効果の発信を通じて有効性を行政や住宅所有者に広く伝え、補助制度の活用や普及に向けた連携を目指す。
03	日本板硝子ビルディングプロダクツ株式会社	取り換えるのはガラスだけ～真空ガラス スペーシアによる既存住宅省エネ改修～	既存サッシを活かし、ガラスのみを交換する真空ガラス「スペーシア」による窓の断熱改修を提案。施主の工事負担が小さく高い省エネ効果が期待できる点を、導入事例や補助金の活用方法とあわせて紹介し、窓からの熱の出入りの大きさを伝える。
テーマ2　マンションの省エネ化の取組み			
01	NPO法人日本外断熱協会・株式会社A&Cサポート	補助金・助成金を利用した団地・マンションの外断熱改修	補助金・助成金を活用した団地・マンションの外断熱改修を提案。①開口部や設備だけでは実現できない温熱環境の改善、②躯体保護による建物の長寿命化、③塗装では実現できない外観の刷新、の3つの効果を、設備・リフォーム・新築の各事業者に向けて発信する。
02	一般社団法人マンションリフォーム推進協議会	マンションリフォームにおける省エネ工事の推進策について	マンション管理組合に向けて、高効率給湯器の一括交換を提案し、一次エネルギー消費を抑制する取組。高効率給湯器の課題である潜熱回収時の排水処理について、排水配管の更新工事に合わせて行うことで、高効率給湯器のドレン排水処理と給湯器交換を効率よく進められる優位性を示す。また、他の対応方法も紹介。専有部分と共用部分の双方の視点からの提案。
テーマ3　省エネ・再エネ住宅普及のアプローチ			
01	株式会社シェアリングエネルギー	住宅の新築・改修・流通の機会を生かした初期費用ゼロの太陽光普及モデル	初期費用ゼロで太陽光発電を導入できるPPAサービス「シェアでんき」を、住宅事業者との連携により普及させる取組。新築時に加え、リフォームや中古住宅の購入・再販など住まいへの投資を検討するタイミングで導入を提案し、費用負担を抑えながら再生可能エネルギーを広げる。
02	有限会社尚建築工房	環境にやさしい、省エネ、ECO建物について	建物の性能を上げる方法として、第一に断熱、次に気密性能の向上、さらに室内環境を快適にする方法を提案。建物の外部では遮熱や緑の活用が重要であるとし、省エネが長く住み続けるための最重要項目の一つであることを一般の方に伝える。
03	東京ビルダーズネットワーク	省エネルギー住宅の新築及びリフォームの取り組み	地域の工務店として、新築では高断熱・高気密に太陽光を組み合わせた省エネ住宅を、リフォームでは住みながらできる窓・断熱改修を手がける。補助金の活用や段階的な改修で費用負担を抑え、不動産・金融機関・測定評価事業者など他分野と連携して既存住宅の省エネ化を広げたい。
04	一般社団法人日本住宅リフォーム産業協会	医療・福祉・建築・自治体 連携「命を守るひと部屋～ひと部屋断熱～」	WHOが勧告する「冬期の室温18℃」の実現に向け、医療・福祉・建築の関係者が自治体の協力を得て、生活弱者にもひと部屋だけでも温かい空間を提供する取組。各地でシンポジウムを開催しており、都内では板橋区で協議会が発足している。